

[卸売・小売業]

電力小売

■企業プロフィール

791-8042
愛媛県松山市南吉田町30-1
TEL/089-905-6577
FAX/089-905-6578
設立/平成27年5月
資本金/1,100万円
事業内容/電力小売業、ガス小売業、情報通信業、エネルギーマネジメント事業
https://www.e-botchan.jp
info@e-botchan.jp

■社長プロフィール

木村 賢太
1972年愛媛県生まれ。多数の職種を経り27歳で給湯設備等の補修業で独立、(株)デンカシンキを興し、2015年(株)坊っちゃん電力を設立。
座右の銘は“思考は現実化する”
趣味は飲食、ワイン。



木村 賢太

代表取締役 Kenta Kimura

発電事業を通じて未来を守る
クリーンエネルギーの世の中へ

- スローガン
電力自由化を担う新電力会社として豊かな街づくりを目指す
- オリジナル製品・サービス
- 特定規模電気事業者「新電力」として一般消費者に少しでも安く電力供給を行う
- 再生可能エネルギーの普及に向けたビジネスモデルやプロジェクトの創生、確立

卓越した先見の明と判断力で 他に先駆け電力小売業へ参入

平成12年、木村氏は家庭用給湯設備のメンテナンス業を行う会社を立ち上げ、現在は株式会社デンカシンキとして太陽光発電を軸とした事業展開を行っている。製造、販売、施工、メンテナンスまで太陽光発電に関する全てを担う中で、平成27年、電力の小売を行う子会社として株式会社坊っちゃん電力を創設。翌年から始まる小売電力全面自由化を見据えた動きで、「新電力」と呼ばれる特定規模電気事業者にいち早く名乗りをあげた。愛媛県のみならず、四国で先陣を切つてのスタートだった。

顧客のために価格の限界へ挑戦 薄利多売でシェア拡大を図る

設立当初はまだ電力自由化が社会に認知されておらず、事業内容自体を信用してもらえないという状況。銀行から融資を受けることも、テレビコマーシャルを打つこともままならなかった。新電力の開始が公になると社会的信用を獲得し、現在は四国を始め、九州、中国、関西、関東とシェアを広げている。松山らしく、親しみやすく、覚えやすい名前をと社内会議で決定した社名や、印象的なテレビコマーシャルなどの

効果もあり、一般顧客へも同社の存在は徐々に浸透、昨今顧客数1万件を突破した。各種キャンペーンの実施やサービス付与などの工夫も行い、より多くの消費者へ、限界まで利益を落としてでも、できるだけ低価格で電気を供給できるよう努力を重ねている。

再生可能エネルギーで 全電力をまかなえる世の中へ

小売する電力の仕入れには月額で億単位の金額が動く。需要と供給のラインの適正な見極めと同時に、キャッシュフローの整備が重要だ。全国の新電力登録事業者約460社のうち、同社は電力販売数の順位が上位2桁の好位置にある(平成29年11月現在)。今後もこれをキープし、運営資金の確保の安定を図る。また太陽光発電への啓蒙を進め、現在全国で5%程度の普及率を100%にしたいと考えている。家庭や事業所の太陽光発電での余剰電力の買取も行っており、電力の地産地消を目指している。太陽光を基本とした再生可能エネルギー100%の市場を作ることが目標だ。環境問題も叫ばれる今、ますますの拡大展開が期待される。



株式会社坊っちゃん電力

電力自由化の動向にいち早く反応 限界まで抑えた価格で電力を供給